取り組んだ日　　月　　日

1年 1 （1） 解説	正の数・負の数	＿＿年　＿＿組 名前

1　2

０より小さい数には負の符号－（マイナス)、０より大きい数には正の符号＋（プラス）をつけて数を表す。

㋐０より３小さい数　－３

㋑０より３大きい数　＋３

4

ある事柄を正の数、または負の数を使って表したとき、表した事柄と反対の性質を逆の符号をつけることで表すことができる。

㋐１０００円の収入　　＋１０００円

↕

㋑１０００円の支出　　－１０００円

3　6

０より小さい数を負の数といい、０より大きい数を正の数という。

㋐－１　負の数

㋑＋１　正の数

5

負の符号－（マイナス）のついた数で表した事柄は、符号を変えて、反対の性質をもつ言葉で表すことができる。

－６個多い

↕　↕

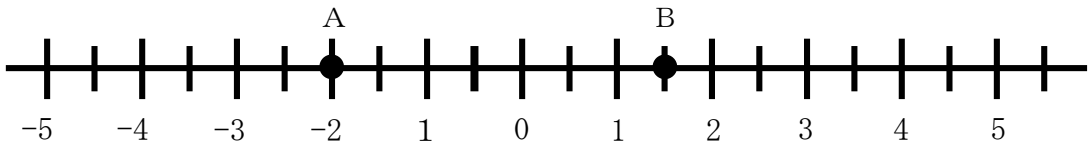
＋６個少ない

取り組んだ日　　月　　日

1年 1 （2） 解説	正の数･負の数	＿＿年　＿＿組 名前

1　2　5　6

数直線は、右にある数ほど大きい。



㋐　Ａ・・・－２

㋑　Ｂ・・・＋１.５

3　7

絶対値とは、数直線上で、０からある数までの距離をいう。

㋐－３の絶対値・・・３

㋑＋５の絶対値・・・５

符号を外した数そのものの大きさを表せばよい。

4　8

数の大小を比べると、数直線上で右にある数の方が大きい。

㋐正の数の大小

絶対値が大きい数が大きい

＋３＜＋５

㋑正の数と負の数の大小

正の数の方が大きい

－２＜＋２

㋒負の数の大小

絶対値が小さい数の方が大きい

－７＜－５

㋓３つの数の大小

不等号の向きをそろえて表す

－３＜０＜２

取り組んだ日　　月　　日

1年 1 (1)	正の数・負の数	＿＿年　＿＿組 名前

1　次の温度を正の符号、負の符号を付けて表しなさい。

① 0℃より 2℃高い温度

② 0℃より 3℃低い温度

③ 0℃より 4.5℃低い温度

2　次の数を正の符号、負の符号を付けて表しなさい。

① 0 より 8 大きい数

② 0 より 5 小さい数

③ 0 より 3.6 大きい数

④ 0 より $\frac{4}{5}$ 小さい数

3　次の数の中で負の数を答えなさい。

2，－3，0，5，－1，7

4　次の数量を正の符号、負の符号を付けて表しなさい。

① 1000 円の収入を＋1000 円と表すとき、800 円の支出

② ある地点から東に 4 ｋｍの地点を＋4 ｋｍと表すとき、西に 2 ｋｍの地点

③ 現在から 5 分後を＋5 分と表すとき、現在から 8 分前

5　次のことを負の数を使わずに答えなさい。

① －6 個多い

② －100 ｇ軽い

③ －50 円余る

6　次の数の中で負の数を答えなさい。

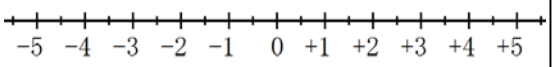
2.4，－1.3，0，$\frac{2}{3}$，$-\frac{3}{5}$

取り組んだ日　　月　　日

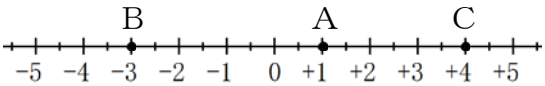
1年 1 (2)	正の数・負の数	＿＿年　＿＿組 名前

1　次の数に対応する点を、下の数直線上に表しなさい。

A：＋3，B：－4，C：－0.5



2　下の数直線でA、B、Cに当たる数を答えなさい。



A：　　B：　　C：

3　次の数の絶対値を答えなさい。

①　＋2

②　－4

③　0

4　次の数の大小を不等号で表しなさい。

①　－6，＋4

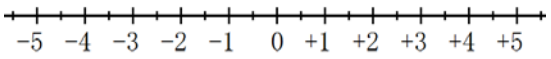
②　－2，－3

③　0，－1

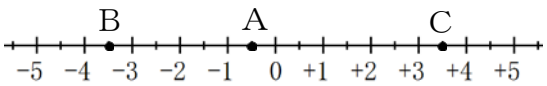
④　0.5，－0.5

5　次の数に対応する点を、下の数直線上に表しなさい。

A：－2.5，B：$+\frac{5}{2}$，C：$-\frac{7}{2}$



6　下の数直線でA、B、Cに当たる数を答えなさい。



A：　　B：　　C：

7　次の数をすべて答えなさい。

①　絶対値が 6 の数

②　絶対値が 2 より小さい整数

③　絶対値が 3 以下の整数

8　次の数の大小を不等号で表しなさい。

①　－0.1，－1

②　－0.1，－0.01

③　$-\frac{1}{2}$，$-\frac{1}{3}$

④　2，－3，－1

取り組んだ日　　月　　日

1年 1 (1)	正の数・負の数	＿＿年　＿＿組 名前

1　次の温度を正の符号、負の符号を付けて表しなさい。

①　0℃より 2℃高い温度

＋2℃

②　0℃より 3℃低い温度

－3℃

③　0℃より 4.5℃低い温度

－4.5℃

2　次の数を正の符号、負の符号を付けて表しなさい。

①　0 より 8 大きい数

＋8

②　0 より 5 小さい数

－5

③　0 より 3.6 大きい数

＋3.6

④　0 より $\frac{4}{5}$ 小さい数

$-\frac{4}{5}$

3　次の数の中で負の数を答えなさい。

2，－3，　0，　5，－1　，　7

－3，－1

4　次の数量を正の符号、負の符号を付けて表しなさい。

①　1000 円の収入を＋1000 円と表すとき、800 円の支出

－800 円

②　ある地点から東に 4 ｋｍの地点を＋4 ｋｍと表すとき、西に 2 ｋｍの地点

－2 ｋｍ

③　現在から 5 分後を＋5 分と表すとき、現在から 8 分前

－8 分

5　次のことを負の数を使わずに答えなさい。

①　－6 個多い

6 個少ない

②　－100ｇ軽い

100ｇ重い

③　－50 円余る

50 円足りない

6　次の数の中で負の数を答えなさい。

2.4，－1.3，　0，　$\frac{2}{3}$，　$-\frac{3}{5}$

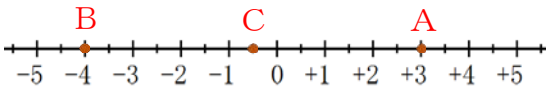
－1.3，　$-\frac{3}{5}$

取り組んだ日　　月　　日

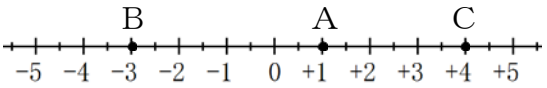
1年 1 (2)	正の数・負の数	＿＿年　＿＿組 名前

1　次の数に対応する点を、下の数直線上に表しなさい。

A：＋3，B：－4，C：－0.5



2　下の数直線でA，B，Cに当たる数を答えなさい。



A：＋1　B：－3　C：＋4

3　次の数の絶対値を答えなさい。

①　＋2

2

②　－4

4

③　0

0

4　次の数の大小を不等号で表しなさい。

①　－6，＋4

－6 ＜ ＋4

②　－2，－3

－2 ＞ －3

③　0，－1

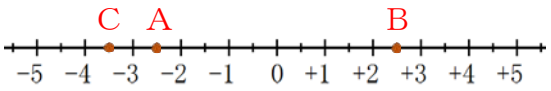
0 ＞ －1

④　0.5，－0.5

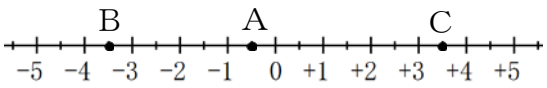
0.5 ＞ －0.5

5　次の数に対応する点を、下の数直線上に表しなさい。

A：－2.5，B：＋$\frac{5}{2}$，C：－$\frac{7}{2}$



6　下の数直線でA，B，Cに当たる数を答えなさい。



A：－0.5　B：－3.5　C：＋3.5

7　次の数をすべて答えなさい。

①　絶対値が 6 の数

－6，＋6

②　絶対値が 2 より小さい整数

－1，0，＋1

③　絶対値が 3 以下の整数

－3，－2，－1，0，1，2，3

8　次の数の大小を不等号で表しなさい。

①　－0.1，－1

－0.1 ＞ －1

②　－0.1，－0.01

－0.1 ＜ －0.01

③　－$\frac{1}{2}$，－$\frac{1}{3}$

－$\frac{1}{2}$ ＜ －$\frac{1}{3}$

④　2，－3，－1

－3 ＜ －1 ＜ 2